

# 1月の協会行事カレンダー

日	曜	行事	参加者	場所
1	火	元旦		
2	水			
3	木			
4	金	年始始業		
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金			
12	土			
13	日			
14	月	成人の日		
15	火			
16	水	中高連 協会長・事務局長会議	協会長	東京
17	木	平成30年度全国研究研修担当者会議	聖心幼稚園副園長	京都
18	金	"	"	"
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水	平成31年度鳥取県私立学校振興大会実行委員会	実行委員	倉吉
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火	鳥取県高等学校・専修学校進路指導連絡協議会	専各部会理事	鳥取
30	水			
31	木			

●事務局執務日・執務時間は  
(月～金) 8:30～17:00です。  
●私学会館にはお気軽にお立ち寄りください。  
●ご意見やさまざまな情報をお寄せください。  
〒680-0055 鳥取市戎町505番地1  
TEL (0857) 29-4266 FAX (0857) 26-1960



## 実業と教育

専修学校・  
各種学校部会長  
横井 司朗

今からおよそ100年前、五千円札でおなじみの新渡戸稲造の言。『学俗の両者を接近せしむるは、一国の殖産上に関係すること甚だ大』すなわち、言い換えるなら『実業と教育、学校と企業が互いに協力共同関係を築こうと歩み寄ることで、産業の発展、延いては国の発展、国力の増強が図れる』と、言うことではなからうか？そこで、ふと考えた。学俗の両者を近接せしめてきたのは我々専修・各種学校ではないかと。正に、学問に裏づけされた技術を活用できる技術に、使える技術にと伝えてきたのが専修・各種学校である。専門職大学・短期大学、職業実践専門課程、専修・各種学校のプロフェッショナル教育に自信と誇りを持って、皆さんとともに歩みたいと思います。一層のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



## 幼児教育・保育の質の向上を目指して

幼稚園・認定  
こども園部会長  
波多野 和雄

3歳から5歳(幼稚園の満三歳児を含む)までの子ども達の保育料が、消費税引き上げ時の2019年10月から無償化される予定だ。巨額の公金が無償化に投じられることによりその投資効果の検証が求められることは明らかであり、幼児教育・保育の質の向上に向けた取り組みが誰にでもわかるようにすることが求められるようになる。新しい教育要領では、「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の三つの資質・能力を一体的に育むよう務めることが示されている。それらを具現化する各園の教育課程をもとに「豊かな学び」の実現に努力が求められ、「教育の質の評価」「見える化」が避けて通れなくなる。



## 鳥取県の将来を担う人材育成

中学校・  
高等学校副部会長  
石浦 外喜義

私立学校とは、「建学の精神に基づき、特色のある教育を行なう学校」であり、これは大きな強みであります。この強みをどう生かすかは、常に私たちに与えられ続けている課題であります。私たちに、鳥取県の将来を担う人材を育成するという重要な役割があります。数か月後、高校3年生はそれぞれの進路へ向かって県内外へ羽ばたいていきます。一度羽ばたいた子どもたちがさらに大きく成長し、将来この鳥取の地で社会に貢献したいと思うにはどうしたらよいか。きっかけとして、中学・高校教育において地域連携事業を深め、地域を愛し、地域に愛され求められる経験が必要となるのではないのでしょうか。私立ならではの柔軟な発想で、子どもたち1人1人が今も将来も輝ける環境をもに作っていきましょう。



## 一月号発行によせて

鳥取県私立学校  
協会会長  
野田 修

新しい年を迎え、協会メンバー皆様には私学振興助成法に立脚、公教育の翼を背負うという重い指針を背負う中、各々の法人に於いて努力頂いており、授業料で賄われる私学にあつて、施設整備や経常費助成・公私間格差正し働き方改革等々と難題は山積、押し寄せる少子化の波は津波の如く逆流し、高な建学の精神さえ飲み込まれるのではないかと危惧させ感じる昨今。冬来たりなば春遠からず、清水寺森清範貫主の選ばれた漢字は「災」。「災い転じて福となす」、2019年は元号も改まる猪歳、幼稚園認定こども園・中学校・高等学校・専修学校各種学校・振興会と全ての部会に日昇る良き年となることを心から念ずる次第でございます。

# 協会長・部会長・副部会長からの年頭の挨拶



鳥取県私立学校協会  
0857(29)4266  
毎月1回1日発行  
私学協会事務局発行

## 12月18日私立幼稚園・認定こども園協会代表者会開催(湯梨浜)

県担当課と「幼児教育無償化」等について説明・協議しました。また県教育委員会小中学校課より「小学校への円滑な接続について」のお願い等の説明がありました。



12月25日  
三部会合同研修会  
(一社)日本防災教育訓練センター代表理事 サニー カミヤ氏をお迎えし、学校の防災と危機管理について講演会を開催しました。60名の皆さんに参加頂き、自然災害と不審者対応の予防・対策について学びました。

